

第66回地盤工学会北海道支部技術報告会 プログラム

於：北海道立道民活動振興センターかでの2.7 820 研修室（8階）
（札幌市中央区北2条西7丁目）

＊発表時間10分、質疑応答3分（1編当り、パワーポイント発表）

＊ファイルはセッション開始前に会場にあるPCにコピーしてください

第1日目 令和8年1月23日（金）

10:00-10:10 開会挨拶 左近 利秋 副支部長（株式会社ドーコン）

1日目（午前） 10:10-11:40 （6編） 座長：磯部 公一（北海道大学）
[凍土・凍上・凍結]

1) 土中不凍水分量計測のための体積膨張法の再評価

北海道大学 ○西村 聡
株式会社長大（元北海道大学大学院） 深田 佑
北海学園大学 所 哲也

2) Structural Features of Ice in Frozen Soils and Their Effects on Mechanical Behavior

北海道大学 ○Mingxuan LIANG、西村 聡

3) 泥岩の凍上特性に及ぼす上載圧と土構造の影響

北海道大学大学院 ○野澤 慶人、西村 聡

4) 不飽和粗粒土の凍上挙動に及ぼす物性および環境要因の影響に関する検討

北海学園大学 ○成田 圭梧、所 哲也

5) 水蒸気移動に起因する粒状路盤材の凍上・凍結問題に関する一考察

(株) 構研エンジニアリング ○菅原 正則
北海道科学大学 川端 伸一郎
北海道科学大学 松田 圭大
室蘭工業大学大学院 木幡 行宏
(株) 構研エンジニアリング 菊池 優希

6) 積雪寒冷地におけるグラウンドアンカーの荷重計測結果と凍上対策の実物大試験

土木研究所寒地土木研究所 ○御殿敷 公平、山木 正彦、佐藤 厚子

1日目（午後1） 13:00-14:30 （6編） 座長：西村 聡（北海道大学）
[地盤補強・地盤崩壊・流木災害・杭基礎]

7) プラスチックボードドレーンの地盤補強効果に関する検討

錦城護謄株式会社 ○日下部 祐基、山内 義文、大寺 正志、本間 祐樹
土木研究所寒地土木研究所 山木 正彦、橋本 聖
大阪公立大学大学院 山田 卓、岡田 広久

8) 根入れしたジオグリッド補強体によるカルバート基礎補強地盤の支持力・変形特性

室蘭工業大学大学院 ○小松 貴広、木幡 行宏

9) 壁面パネルの変状が補強土壁の耐震性能に及ぼす影響 ～嵩上げ盛土を有する補強土壁の場合～

土木研究所寒地土木研究所 ○秦 地大、山木 正彦、橋本 聖

九州工業大学 川尻 峻三

JFE 商事テールワン株式会社 新田 武彦

ヒロセ補強土株式会社 山口 恭平

10) 止め板を設置した土砂ガードの地盤崩壊時における変形挙動

北海道大学 ○横浜 勝司、杉本 拓也

労働安全衛生総合研究所 玉手 聡、堀 智仁

日本スピードショア株式会社 菊田 亮一

11) Dynamic Soil–Structure Interaction of Smart Bridge Pier with Multiple Foundations: Identification of Inertial and Kinematic Actions and Development of a Static Design Framework

北海道大学 ○Muhammad Mahmood Ul Hassan、磯部 公一

12) クラスタリングと深層学習を用いた裸地化領域の空間的一般化に基づく流木発生源評価

北海道大学大学院 ○安藤 実紅、徳永 慎太郎、劉 善鵬、磯部 公一

1日目（午後2） 14：40－15：55 （5編） 座長：永井 宏（室蘭工業大学）
[杭・杭基礎・路盤]

13) 捕捉による渡河橋梁の直接基礎の安定性評価手法の提案

北海道大学大学院 ○名古屋 豊、磯部 公一、Ali Syed Agha Shah、徳永慎太郎

14) Qualitative DEM simulation of spiral piles in different ground conditions

北海道大学 ○Shah Faheem、磯部 公一

広島大学 木戸 隆之祐

15) 砂地盤における既製コンクリート杭基礎の合理的な液状化対策に関する解析的検討

土木研究所寒地土木研究所 ○江川 拓也、山木 正彦

北海道開発局 楠田 侑平

16) EVALUATING THE ELASTO-PLASTIC BEHAVIOUR OF CRUSHABLE SUBGRADE SOIL

北海道大学 ○Samuel Kingangai、石川 達也、Michael SARPONG

北海学園大学 所 哲也

17) 単調および繰返し载荷による既設路盤材の三軸せん断特性

室蘭工業大学大学院 ○田澤 宏太、木幡 行宏

(株)構研エンジニアリング 菅原 正則

16:10-17:10 特別公演

室蘭工業大学 木幡 行宏 教授 「地盤材料の剛性評価と実務への適用」

18:30- 懇親会 ホテル札幌ガーデンパレス 2階 丹頂

第2日目 令和8年1月24日(土)

2日目(午前) 10:00-11:45 (7編) 座長: 塩見 武(株式会社大林組)

[固化破碎土・改良土・廃石膏・流動化処理土]

18) 固化破碎土のせん断特性

土木研究所寒地土木研究所 ○佐藤 厚子、山本 正彦
北海道開発局札幌開発建設部岩見沢河川事務所 真野 拓司、山崎 智弘

19) 固結度の異なる試料の再液状化特性

北見工業大学大学院 ○藤島 佑太、山田 陽大、山下 聡

20) 異なる土質材料を用いたカーボンナノチューブ混合改良土の強度評価

北見工業大学大学院 ○矢代 雄一、山下 聡、片岡 沙都紀

21) セメント改良土の攪拌混合度が強度に及ぼす影響について

株式会社ドーコン ○高橋 秀彰、舟根 熙、渡邊 詩織
北海道大学大学院 西村 聡

22) 廃石膏ボード由来の二水石膏粉とセメントの二材添加による土質改良効果

萩原建設工業株式会社 ○江本 啓二
株式会社ドーコン 高橋 秀彰、舟根 熙

23) 原位置養生による繊維材混合流動化処理土の繰返し変形特性に及ぼす養生日数と固化材添加量の影響

室蘭工業大学大学院 ○尾崎 俊輔、木幡 行宏、佐藤 優光

24) 原位置養生による繊維材混合流動化処理土の繰返し変形特性に及ぼす養生日数と泥水密度の影響

室蘭工業大学大学院 ○佐藤 優光、木幡 行宏、尾崎 俊輔

2日目(午後1) 13:00-14:30 (6編) 座長: 松田 圭大(北海道科学大学)

[盛土・泥炭・軟弱地盤]

25) 地盤材料のせん断強度(c , ϕ)とNd値および q_c との関係について

室蘭工業大学大学院 ○久保 哲也、川村 志麻
川崎地質株式会社 三嶋 信雄

26) 積雪寒冷地盛土における通年湿潤観測に基づく計測値の解析運用上の留意点

北海道大学大学院 ○佐藤 泰地、西村 聡

27) 泥炭の粘性の微視的解釈: 要素内間隙水の多孔間相互輸送モデルによる考察

北海道大学 ○河内 太志、西村 聡

28) 泥炭性軟弱地盤上の拡幅盛土による既設盛土への影響に関する解析的検討

土木研究所寒地土木研究所 ○橋本 聖、御厩敷 公平、山木 正彦

29) 物理探査による泥炭性軟弱地盤に沈埋した盛土の状態把握に関する検討 (その3)

土木研究所寒地土木研究所 ○深田 愛理、橋本 聖、山木 正彦

30) 泥炭地盤における真空圧密併用盛土の間隙水圧挙動の再現解析

錦城護謨株式会社 ○白神 新一郎、榊原 司

株式会社ドーコン 高橋 秀彰

北海道大学大学院 河内 太志、西村 聡

2日目(午後2) 14:40-16:10 (6編) 座長: 加藤 晃(苫小牧工業高等専門学校)

[粘性土・火山灰質土]

31) 粘性を考慮した一次元圧密連成解析における初期粘塑性ひずみ速度の影響

北海道大学 ○大崎 慈丈、渡部 要一

32) 低ひずみ速度領域における等方応力条件下粘性土のアイソタック特性の検証

北海道大学 ○児玉 大明、福田 文彦

33) 硬質な更新統粘性土の定ひずみ速度載荷圧密試験による圧密特性の評価方法に関する考察

北海道大学 ○守本 真依、渡部 要一

東亜建設工業株式会社 三枝 弘幸、大森 慎哉

34) 弾性波トモグラフィを用いた再構成粘土試料の剛性分布の可視化

北海道大学 ○田中 康文、西村 聡

35) 火山灰質粗粒土の繰返しと単調載荷による粒子破碎が引き起こす挙動変化とその考察

室蘭工業大学 ○後藤 凜、川村 志麻、立野 佑希

基礎地盤コンサルタンツ(株) 川村季実佳

36) 締固められた火山灰質砂の液状化強度特性に与える粒子破碎の影響

北海道大学 ○内山 康太郎、渡部 要一

～総合建設コンサルタント～



登 録

- ・ 土壤汚染状況調査指定機関 2003-01000-3003
- ・ 建設コンサルタント業（建 05）第 6399 号
- ・ 計量証明事業（濃度・騒音・振動）
- ・ 一級建築士事務所（石）第 4848 号
- ・ 作業環境測定機関 01-48
- ・ 測量業 第（12）8374 号
- ・ 地質調査業（質 05）第 1079 号
- ・ 補償コンサルタント業（補 05）第 4214 号



【 本 社 】



【 本 社 別 館 】

業務内容

「環境関係」

不溶化・吸着材の開発

水 質 ・ 土 壌 分 析

アスベスト含有分析

「社会基盤整備関係」

騒 音 ・ 振 動 調 査

家 屋 調 査

地 質 調 査

コンクリート診断

土 木 設 計

土 質 ・ 骨 材 試 験

【本 社】〒007-0894 札幌市東区中沼西 4 条 1 丁目 4-13 ☎ (011) 791-1651

【函館支店】 北 斗 市 開 発 2 0 9 - 2 1

【帯広支店】 音更町木野大通東 14 丁目 3-21

【北見支店】 北 見 市 端 野 町 端 野 2-11

【道北支店】 深川市音江町 2 丁目 12-16

【釧路支店】 釧 路 町 中 央 3 丁 目 1 6

【苫小牧支店】 苫小牧市ウトナイ北 11 丁目 1-7

【後志支店】 倶知安町北 4 条東 10 丁目 8-3

地球が仕事場。



地球を探り、未来を築く
私たちは地盤の総合コンサルタントです。

株式会社 ユニオン・コンサルタント

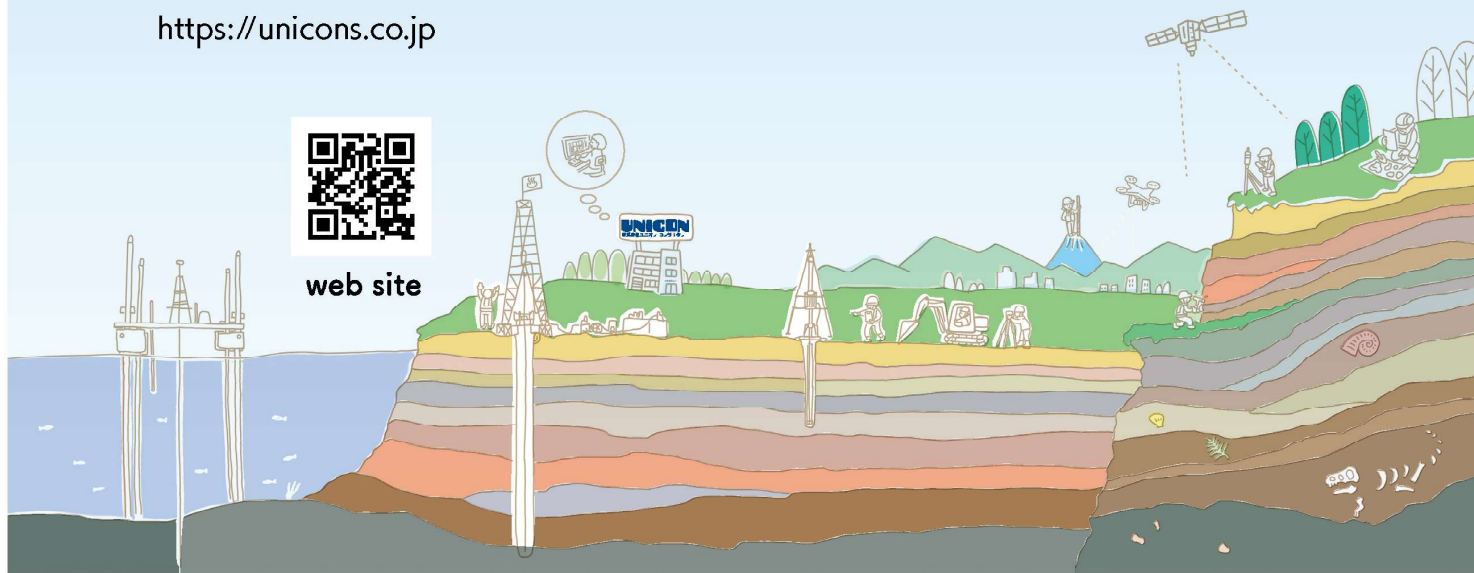
〒001-0045 札幌市北区麻生町7丁目3-12

TEL 011-746-8281 FAX 011-746-8284

<https://unicons.co.jp>



web site



つくるのは、未来の歴史

~ Creating The Future History ~



伊藤組土建株式会社

札幌市中央区北4条西4丁目1番地 <https://www.itogumi.co.jp>



自然・環境、そして人とのコミュニケーション



上山試錐工業株式会社

代表取締役社長 渡邊 孝文

(本社)

〒060-0032

札幌市中央区北二条東十三丁目1番地の7

tel 011-241-6516 fax 011-241-0336

(土質試験研究所)

〒007-0806

札幌市東区東苗穂6条1丁目5番40号

tel 011-783-4865 fax 011-782-5025



自走 オランダ式貫入試験機の使用

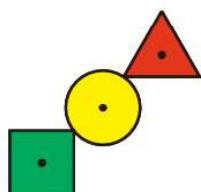
総合建設コンサルタント
株式会社 エーティック



地域を見据え、未来を創る



会社HP



地域デザインコンサルタント

HRS 株式会社

(エイチ・アール・エス)

新卒・中途採用
募集中!



↑
詳しくはコチラから

代表取締役 鈴木 貴文

本 社 小樽市勝納町8番39号
TEL0134-22-7710

札幌事務所 札幌市西区発寒9条13丁目1番3号駅前プラザ発寒2F
TEL011-667-0385

業務内容

- 調査（地質・土質・水質・環境・交通・雪・他）
- 設計（道路・構造物・地すべり・農業土木・他） ■補償調査
- 管理（計測・GIS・情報処理・他） ■測量（一般・用地・他）

登録資格

- 建設コンサルタント登録 ■測量業者登録 ■地質調査業者登録
- 補償コンサルタント登録 ■計量証明事業登録（音圧レベル・振動加速度レベル）

◆ 大林組

MAKE BEYOND

つくるを拓く

つくるを、
つくり変えろ。



私たちのフィールドに限りはありません。つくり続けたい、明日を。ランドデザイナー・カジマ。

in 鹿島
KAJIMA CORPORATION
www.kajima.co.jp



未来のために
地球をやさしく診まもる



長年培ってきた専門技術を活かし、
陸、河川、そして海洋と、
地球すべての調査・解析・評価を通して
コンサルティングを行う「アースドクター」です。

 **川崎地質株式会社**
Kawasaki Geological Engineering Co., Ltd.



<http://www.kge.co.jp/>

北海道支店
〒001-0045 札幌市北区麻生町7丁目3番12号(U.C.BLD 2F)
TEL.011-350-0044 FAX.011-350-0042 E-mail:kge15@kge.co.jp
■函館営業所:函館市西旭岡町2丁目3番14号
■釧路営業所:釧路市春採6丁目1番26号

本社
〒108-8337 東京都港区三田2丁目11番15号(三田川崎ビル)
TEL.03-5445-2071 FAX.03-5445-2073

地盤に強い総合コンサルタント

検索： 基礎地盤



基礎地盤コンサルタンツ(株)は、
地盤コンサルタントのパイオニアとして
1953年より活躍の場を広げてきました。
これからも時代に求められる分野へと
活躍の場を広げ、社会資本の整備・維持管理、
防災・減災に貢献してまいります。

- 社会インフラの整備・更新維持管理
- 国土強靱化に対応した防災・減災
- 東南アジアを中心とした海外展開
- 新分野ビジネス(エネルギー・環境・情報)

Kisojiban

基礎地盤コンサルタンツ株式会社

<https://www.kiso.co.jp>





輝く瞳の先にあるもの。

何か大きなものができる。

何か新しいものができる。

何か素敵なものができる。

そんなワクワクを

私たちは、いつも、いつまでも

忘れないようにしたいと思う。

子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION

清水建設



豊かな人間環境の創造に貢献

清流[美々川]

地下水から川が始まり、湿原の中を蛇行し、
生き物の宝庫ウトナイ湖につながるこの美々川は
広大な石狩低地帯においても
唯一の原始河川として、その美しい姿を残しています。



株式会社 ドーコン

本社 / 〒004-8585 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目4番1号 TEL.011-801-1500 FAX.011-801-1600

<https://www.docon.jp>





西松建設

NIPPON KOEI

ID&E
A member of Tokio Marine Group

誠意をもってことにあたり、技術を軸に社会に貢献する。



日本工営株式会社

代表取締役社長 福岡 知久

《 本 社 》〒102-8539 東京都千代田区麹町 5 丁目 4 番地
<https://www.n-koei.co.jp/consulting/>

札幌支店長 岩佐 卓実

《 札幌支店 》〒060-0005 札幌市中央区北 5 条西 6 丁目 2 番地 (札幌センタービル 22F)
営業企画部 TEL(011)205-5531 FAX(011)252-0345
技術第一部 TEL(011)205-5521 FAX(011)252-0343
技術第二部 TEL(011)205-5290 FAX(011)208-2314



北武コンサルタント株式会社

真のコンサルタントを目指して

HOKUBU CONSULTANT

北武コンサルタントは、道路、河川および鉄道などの計画、構造物設計や診断補強などのコンサルタント業務のみならず、研究技術開発などを通じて、幅広く社会資本の整備や維持管理に力を注いでいます。

北武コンサルタント株式会社 URL : <http://www.hokubu-c.co.jp/>

本 社 〒062-0020 札幌市豊平区月寒中央通7丁目4番7号 北武 第2ビル
TEL.011-851-3012 FAX.011-851-3433

東京事務所 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2丁目5-4 第二亀谷ビル3F

仙台事務所 〒984-0804 宮城県仙台市青葉区大町2丁目4-10 仙台タツミビル5F



北海道石灰化工株式会社

本 社 : 〒053-0022 北海道苫小牧市表町3丁目2番12号
TEL (0144) 32-7522 (代) FAX (0144) 32-7535

苫小牧工場 : 〒059-1372 北海道苫小牧市勇払145番地149
TEL (0144) 56-0078 (代) FAX (0144) 56-2579

ホームページURL / <https://www.h-sekkaikakou.co.jp>

E-mailアドレス / hokuseki@hsk.nittetsukou.co.jp

種 別	製 品 名	品 質	対象土と特質
生 石 灰	ベストキーパーK	工業用生石灰	高含水比の軟弱土、ヘドロ、浚渫土等を高温発熱、吸水による急速改良
石 灰 系	ベストキーパーP30	工業用生石灰をベースとした生石灰系安定剤	高含水比から低含水比までの軟弱土、ヘドロ、浚渫土等を発熱、吸水による改良に加えて、添加剤の複合効果で安定強度の増加を促進する。 土性により、最も適した品種を選定する。
防塵固化材	ベストキーパーK-DP	工業用生石灰	PTFE(フッ素樹脂)で粉体の特性を改質することにより安定剤本来の特徴を損なうことなく粉塵発生を防止し、作業環境、周辺環境の改善に効果を発揮する。
	ベストキーパーP30-DP	工業用生石灰をベースとした生石灰系安定剤	

北海道の地盤を熟知している技術者がお応えします。



URL <https://h-doshitsu.co.jp>
E-mail doshitsu@h-doshitsu.co.jp

工藤 康雅（技術士：総監、建設、地盤品質判定士） 遠藤 秀博（技術士：建設、土壤汚染調査技術管理者）
松本 和正（技術士：総監、建設、応用理学、
地質リスク・エンジニア）



北海道土質コンサルタント株式会社

〒062-0931 札幌市豊平区平岸1条2丁目5番16号
TEL (011) 841-1466 FAX (011) 841-5490

仕事の舞台は



北海道土木設計株式会社

代表取締役 若山 浩

〒060-0002

札幌市中央区北2条西1丁目1番地 マルイト札幌ビル8階

TEL:011-231-6321 <https://www.do-doboku.co.jp/>

Hokkaido Doboku Sekkei Co.,Ltd.

広い大地と人々です





MASUMURA

ISO 9001 : 2015 認証登録 (本社)

益村測量設計 株式会社

道路、河川、港湾、農業用施設及び開発行為に関する
調査・測量・設計、物件調査、GIS 及び土木施工管理

代表取締役 **益村 夏菜子**

本社：〒093-0046 網走市新町1丁目7番14号 TEL0152-44-7335 FAX0152-43-3379

E-mail: masumura@masumura.co.jp , URL <http://www.masumura.co.jp/>

札幌営業所：〒060-0061 札幌市中央区南1条西9丁目6-1 TEL011-271-6935 FAX011-271-6935

南1条グランドハイツ 407

岩見沢営業所：〒068-0007 岩見沢市7条東6丁目11-6 TEL0126-32-0158 FAX0126-32-0158

十勝営業所：〒080-0331 河東郡音更町雄飛が丘北区1-165 TEL0155-29-5318 FAX0155-29-5318

地すべり観測機器に新たな選択肢を。



2点間の変位量を 自動計測

- 雨・雪・粉じんに強い。
- 道路・河川を挟んでの計測。
- 測定可能距離は7m~140m。

計測が困難な場所ほど威力を発揮する

Merex-D

拡散レーザ変位計



孔内傾斜と地下水位を ボーリング孔1つで 自動計測

- センサ部が薄型なので、パイプ内に空間があり、水位計等を同孔に設置可能。

Dr.Clip

detailed recording inclinometer pipe
パイプ傾斜計



NETIS 特許取得
登録番号：特.2000044



傾斜した方角・ 角度を自動計測

- 加速度センサ・電子コンパスでどの方向に何度傾いたかを計測。
- 立てた単管パイプの上のせるだけの簡単な設置。

Merex-CR

Area net 傾斜計



気になるワードがありましたら遠慮なくお問い合わせ下さい。

